

ろう・難聴教育研究会 書籍販売一覧表

会報バックナンバー (51号☆は800円、47号*, 48号*は600円、他は500円)		
29号	手話ができるお医者さん、がんばる!～聴障・医ネットって何?～(平野浩二)他	2012年
30号	手話研修ワークショップ(原田房枝)・明晴学園での算数数学の授業(榎陽子)他	2012年
31号	学級活動でのやり取りを取り上げて～幼稚部実践報告～(戸田康之)他	2012年
33号	難聴児の現状と将来(福島邦博)他	2013年
34号	江副文法を活用した日本語指導、教科指導の実践(島田静香)他	2013年
35号	聴覚障害発見後の相談支援システムのあり方(武居渡)他	2013年
37号	第26回ろう教育を考える全国討論集会東京 他	2014年
42号	ろう児の放課後等デイサービスの立ち上げまでとその後～群馬の取り組み～ 他	2017年
43号	幼稚部教育の実践報告(千葉聾学校、栃木県立ろう学校、明晴学園)他	2017年
44号	手話環境の確保をめざす支援団体の取り組み(新潟:阿部光佑)他	2018年
47号*	自ら遊び、自ら学ぶ"ろう保育"をかかげて(戸田康之) 他	2019年[600円]
48号*	自民党議連の「難聴対策」提言と「朝日新聞記事」をめぐる 他	2020年[600円]
49号	聞こえない、聞こえにくい子ども達と保護者の未来のために(関根久美子)他	2020年
51号☆	乳幼児早期支援の「ゆくえ」と「現状」(中川尚志、坂口和俊、早川 恵) 他	2021年[800円]
53号	聴覚障害児の切れ目のない支援を目指して(山崎 佳都子) 他	2023年
54号	「ろう重複」児への教育を考える(松崎丈) ろう児・難聴児への絵本読み語りを考える(戸田康之、佐沢静枝)	2023年
55号	私の子育てからの問題提起～ろう教育 はじめのいっぽ その1～(南村洋子) 「手話パフォーマンス甲子園」に参加して見えてきたもの(廣瀬彩奈、他)	2024年
56号	ろう教育はじめのいっぽ その2～4 (南村洋子)	2024年

書籍(書名)		
①	『聞こえない・聞こえにくい子どもの理解のために』	南村洋子 著 1200円
②	「子どもとママと担当者の3年5か月の軌跡」	南村洋子 著 1000円
③	ことばはコミュニケーションの中で生まれ育つ	矢沢国光 著 1000円
④	「ろう学校幼児教育のあり方」	ろう・難聴教育研究会編 1000円

<日本型に言語教育を求めて(大会報告書)>		
⑤	日本型二言語を求めて 1999年	1000円
⑥	手話をベースとするろう教育へ	1200円
⑦	日本語獲得への道筋	1200円
⑧	異なる視点でろう・難聴児の「ことば」と「育ち」を考える	1200円
⑨	手話と日本語	1200円
⑩	手話を基盤とするろう・難聴教育の専門性	1000円
⑪	手話による教育、聴覚障害者と聴者の共存をめざす (33回大会報告)	1000円
⑫	手話による教育、聴覚障害者と聴者の共存をめざす (34回大会報告)	1000円
⑬	手話による教育、聴覚障害者と聴者の共存をめざす (35回大会報告)	1000円
<北欧の報告集>		
⑭	北欧のろう教育から学ぶ ～バイリンガル幼児教育から成人教育まで～	2001年 1500円